

日野町障害者計画等策定委員会（第1回）議事録

1 日時

令和5年11月30日（木） 午前10時00分～12時00分

2 会場

日野町役場 2階 大会議室

3 出席者

（委員）森本 智喜、三好 康之、梅林 日登美、西古 久恵、田崎 昌宏、稲田 治、佐藤 あい、瀧田 祐吉、遠藤 律子

（事務局）住田 秀樹、生田 直子、杉原 陽介

4 議事

（1）開会

（2）町長挨拶 塚田町長

（3）自己紹介

（4）委員長・副委員長選出（互選）

委員長：日野町社会福祉協議会 森本 氏

副委員長：日野町身体障害者福祉協会 三好 氏

（5）協議

司会：森本委員長

①障がい者プランの概要について

事務局より日野町障がい者プラン（素案）について説明

②意見交換

委員：事前に読んでおくために会議前に資料送付を希望する。

委員：認知症の計画の位置づけについてどのようになっているか？

事務局：地域包括ケアシステムに入り、具体的には福祉計画や介護保険計画に入る。

委員：この計画の流れについて、この計画案に実態が出ていないので意見を出しにくい。民生委員は本人と社会との間で板挟みの状態。障がい者の立場で話すことが大切。

委員：高校卒業後の事業所利用について、移動支援、実習施設の調整が困難な人がおられる。

委員：移動支援について、地域間で違いがあるため、地域の課題はまず効果的な小規模単位で検討してから、必要に応じて西部自立支援協議会に相談することが望ましい。

委員：移動支援について日野郡や教育委員会などと地域の課題や解決策についての協議が必要。

委員：サポートセンターなごみの移動支援は人材不足で月に1回の利用となっている。セルプひのは令和6年4月から江府町の方が1名増える。20名中25名おられる状況。また、利用者が高齢化している。次の行き先どうするか？日野町は社会資源が少ないが、少しでもできることがあるとよいと思う。

委員 : 日野郡の担当者会議はいつどこでされているか？

事務局 : 年3～4回、事業所や町担当者などが参加している。今後はひまわりの会にもご参加いただけたらと考えている。

委員 : あいサポート運動について(P15)不登校の生徒児童数と状況と特別支援学級との交流の有無について確認。⇒委員より回答あり。交流をしている。

③今後の予定等について

事務局よりこの度のプラン策定に係る予定・スケジュール等について説明

(6) 閉会